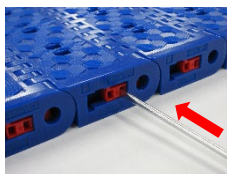


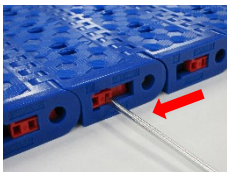
分解・連結時

●分解

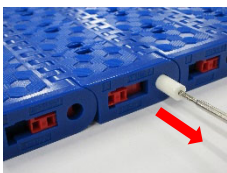
- ①先の細いマイナスドライバなどをチェーン側面のスライドプラグのピン側の穴へ差し込みます。



- ②マイナスドライバなどを矢印の方向に押し、スライドプラグをスライドさせます。

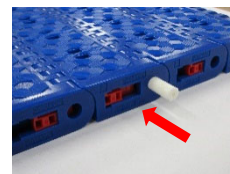


- ③ネジ付きドライバを回転させて、ピンのセンター穴(φ1)に食い込ませ、ピンを引き抜きチェーンを分解します。

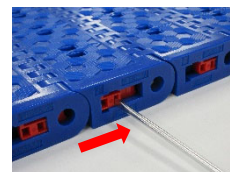


●連結

- ①チェーンを連結する際は、チェーン同士を引き寄せて組み合わせ、一端よりピンを挿入します。



- ②ピン挿入部を塞ぐため、スライドプラグを差し込みスライドさせます。



注) 連結時には付属もしくは専用のピンを使用して連結してください。

安全にご使用いただくために



警告

危険防止のため、下記の事項に心がけてください。

【一般事項】

- チェーンおよびチェーン用アクセサリは、本来の用途以外には使用しないでください。
- 製品への追加工(機械加工、グラインド加工、酸洗浄、アルカリ洗浄)は絶対に行わないでください。稼働中に製品の切断により、重傷を負う恐れがあります。
- 損耗(破損)した箇所の取り替えは、損耗(破損)部分のみの取り替えではなく、すべて新品に取り替えてください。稼働中に製品の切断により、重傷を負う恐れがあります。
- 労働安全衛生規則第二編第一章第一節一般基準を順守し、チェーンおよびスプロケットには、必ず危険防止具(安全カバーなど)を取り付けてください。捲き込み、または思わぬ製品の切断により、製品、搬送物で重傷を負う恐れがあります。
- チェーン、スプロケットは必ず定期点検を実施し、損傷や寿命に達した製品は新品とお取り替えてください。機能を果たさないだけでなく、切断や異常な動きで重傷を負う恐れがあります。作業についてはカタログまたはお客様に対して特別に提出された文書に心がけてください。
- 人員搬送用装置に使用される場合は、装置側に安全のための保護装置を設けてください。装置暴走による人身事故や装置破損の恐れがあります。

【据え付け時】

- 事前に必ず装置の電源を切り、また不慮に装置のスイッチが入らないようにしてください。捲き込みにより、重傷を負う恐れがあります。
- 連結時のハンマー作業では安全眼鏡を着用ください。破片の飛散により、重傷を負う恐れがあります。
- 製品が自由に動かないよう固定してください。製品が自重により自走したり、倒れて体をはさまれ重傷を負う恐れがあります。



注意

事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- チェーンおよび各パーツの構造、仕様を理解したうえで取り扱ってください。
- チェーンおよび各パーツを据え付ける際には、事前に輸送時の破損がないか検査してください。
- チェーン、スプロケットおよび各パーツは必ず定期的に保守点検をしてください。
- チェーンの強度はメーカによって異なります。当社カタログによって選定された場合は、必ず当社製品をご使用ください。
- チェーンはスロースタート、スロー停止を行い、衝撃を与えないでください。
- チェーンには初期張力を与えないでください。
- 特殊な液体(酸、アルカリ等の薬品や溶剤)がかかる場合、また特殊な雰囲気(紫外線等)で使用する場合は当社までお問い合わせください。
- ウエットな条件では 60℃を超える温度で使用しないでください。
- 水がかかる条件でプラスチック製チェーンを使用した場合、樹脂の自己潤滑性が損なわれ、比較的短期間で寿命に至ることがあります。
- 超高分子量ポリエチレン(UHMW-PE)製アクセサリ、スプロケットの使用温度は -20~60℃です。60℃を超える雰囲気では使用しないでください。また蒸気のかかる条件でも使用しないでください。
- プラスチック製チェーンは可燃性です。使用可能温度以上、または火気近くでは使用しないでください。燃焼して危険な有毒ガスを発生することがあります。
- 揮発性液体(ガソリン等)がある場合では、プラスチック製チェーンを使用しないでください。